

平成9年度学校保健統計調査結果速報

—— 本県は全国に比べ、男女ともに「足長スタイル」 ——

はじめに

学校保健統計調査は、児童、生徒及び幼児の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的としています。小・中・高・幼稚園がこの調査の対象となっており、本県では計195カ所（発育状態調査14,639名、健康状態調査26,744名）を調査しました。今回の速報は、平成9年度に文部省が実施した調査の結果のうち、本県の集計結果の一部を取りまとめたものです。

調査の結果の概要

A 発育状態

1. 身長・体重・座高の茨城県平均値

(1) 身長

男子の身長は、7歳、11歳から13歳、15歳及び17歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の身長差は、11歳と12歳の間（7.4cm）が最も大きく、15歳と16歳の間（0.3cm）が最も小さい。

女子の身長は、10歳から12歳、15歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の身長差は、10歳と11歳の間（7.0cm）が最も大きく、15歳と16歳の間（0.0cm）が差がない。

10歳から11歳の間で女子の身長は、男子の身長を上回っている。（表1）

(2) 体重

男子の体重は、5歳から10歳、14歳及び16歳の各年齢で前年度より減少しているが、11歳から13歳、15歳及び17歳の各年齢は前年度より増えている。

なお、各年齢間の体重差は、11歳と12歳の間

（6.1kg）が最も大きく、15歳と16歳の間（0.5kg）が最も小さい。

女子の体重は、5歳から12歳、14歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度より減少している。15歳の年齢だけ前年度より増えている。

なお、各年齢間の体重差は、10歳と11歳の間（5.4kg）が最も大きく、15歳と16歳の間（0.5kg）が最も小さい。

10歳から11歳の間で女子の体重は、男子の体重を上回っている。（表1）

(3) 座高

男子の座高は、5歳、7歳、11歳から13歳及び15歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の座高差は、11歳と12歳及び13歳の間（3.4cm）が最も大きく、15歳と16歳の間（0.4cm）が最も小さい。

女子の座高は、5歳、10歳から14歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の座高差は、10歳と11歳の間（3.5cm）が最も大きく、15歳、16歳、17歳の間（0.0cm）が差がない。

9歳から12歳の間で女子の座高は、男子の座高を上回っている。（表1）

茨城県の児童・生徒及び幼児の体格は、男女とも身長と座高は前年と同様の発育状態と言えるが、体重の伸びは前年に比べると鈍化している。

なお、各年齢間体格の差は、男子では、11歳と12歳の間が最も大きく、女子では、10歳と11歳の間が最も大きくなっている。

2. 全国平均値との比較

全国平均値と比較してみると、男子・女子ともに身長、体重は全国平均を概ね上回っている。特に、体重の差については男子の12歳(1.5kg)、15歳(1.6kg)、女子の11歳(1.0kg)、15歳(1.1kg)とかなり上回っている。

表1 年齢別男女別体格 (平成9年度・平成8年度)

区分		身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)			
		9年度	8年度	差	9年度	8年度	差	9年度	8年度	差	
男	幼稚園	5歳	110.9	111.1	△0.2	19.5	19.6	△0.1	62.5	62.3	0.2
	小学校	6歳	116.9	116.9	0.0	22.1	22.3	△0.2	64.9	65.2	△0.3
		7歳	122.9	122.5	0.4	24.8	24.9	△0.1	67.8	67.7	0.1
		8歳	128.6	128.8	△0.2	28.4	28.7	△0.3	70.4	70.7	△0.3
		9歳	133.8	133.8	0.0	31.7	31.9	△0.2	72.8	72.8	0.0
		10歳	139.0	139.2	△0.2	34.8	35.3	△0.5	75.1	75.2	△0.1
	中学校	11歳	145.5	144.8	0.7	40.0	39.9	0.1	78.0	77.6	0.4
		12歳	152.9	152.0	0.9	46.1	45.0	1.1	81.4	80.7	0.7
		13歳	160.0	159.8	0.2	50.4	50.3	0.1	84.8	84.6	0.2
	高等学校	14歳	165.1	165.5	△0.4	55.0	55.7	△0.7	87.6	87.7	△0.1
		15歳	169.4	168.9	0.5	61.3	59.8	1.5	89.7	89.5	0.2
		16歳	169.7	170.3	△0.6	61.8	62.7	△0.9	90.1	90.4	△0.3
		17歳	171.5	170.8	0.7	64.1	62.9	1.2	90.8	90.9	△0.1
	女	幼稚園	5歳	110.2	110.3	△0.1	19.2	19.5	△0.3	61.9	61.8
小学校		6歳	116.0	116.3	△0.3	21.5	22.1	△0.6	64.6	65.0	△0.4
		7歳	121.8	121.8	0.0	24.0	24.4	△0.4	67.4	67.4	0.0
		8歳	127.5	127.5	0.0	27.2	27.5	△0.3	70.0	70.2	△0.2
		9歳	133.8	133.9	△0.1	31.0	31.3	△0.3	73.0	73.2	△0.2
		10歳	140.6	140.3	0.3	35.4	35.5	△0.1	76.3	76.1	0.2
中学校		11歳	147.6	147.5	0.1	40.8	41.1	△0.3	79.8	79.6	0.2
		12歳	152.0	151.7	0.3	45.1	45.5	△0.4	82.3	81.6	0.7
		13歳	154.9	155.1	△0.2	48.3	48.3	0.0	83.7	83.6	0.1
高等学校		14歳	156.5	156.7	△0.2	51.1	51.3	△0.2	84.6	84.5	0.1
		15歳	157.5	157.4	0.1	53.1	52.6	0.5	84.6	84.6	0.0
		16歳	157.5	157.7	△0.2	53.6	53.7	△0.1	84.6	84.6	0.0
		17歳	157.6	158.1	△0.5	53.0	53.8	△0.8	84.6	84.6	0.0

座高について比較してみると、全体的にここ数年全国平均を下回っている。特に、男子では16歳（△0.6cm）、17歳（△0.5cm）、女子では15歳（△0.5cm）、16歳及び17歳（△0.6cm）と下回っている。（表2）

このことから、本県の児童・生徒の体型は、男

子・女子ともに少し太り気味ではあるが、現代を代表する「足長スタイル」指向と言えそうである。

3. 親の世代（昭和42年度）との比較

子供たちの親の世代である30年前（昭和42年

表2 年齢別男女別体格（茨城県・全国）

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)			座 高 (cm)			
		茨城県 平均値	全 国 平均値	差	茨城県 平均値	全 国 平均値	差	茨城県 平均値	全 国 平均値	差	
男	幼稚園	5歳	110.9	110.8	0.1	19.5	19.3	0.2	62.5	62.3	0.2
	小 学 校	6歳	116.9	116.7	0.2	22.1	21.7	0.4	64.9	65.1	△0.2
		7	122.9	122.6	0.3	24.8	24.5	0.3	67.8	67.9	△0.1
		8	128.6	128.3	0.3	28.4	27.7	0.7	70.4	70.5	△0.1
		9	133.8	133.5	0.3	31.7	31.2	0.5	72.8	72.8	0.0
		10	139.0	139.0	0.0	34.8	34.9	△0.1	75.1	75.2	△0.1
	中 学 校	11	145.5	145.0	0.5	40.0	39.1	0.9	78.0	77.8	0.2
		12歳	152.9	152.3	0.6	46.1	44.6	1.5	81.4	81.2	0.2
		13	160.0	159.7	0.3	50.4	49.9	0.5	84.8	84.7	0.1
	高 等 学 校	14	165.1	165.3	△0.2	55.0	54.9	0.1	87.6	87.7	△0.1
		15歳	169.4	168.5	0.9	61.3	59.7	1.6	89.7	89.9	△0.2
		16	169.7	170.0	△0.3	61.8	61.5	0.3	90.1	90.7	△0.6
		17	171.5	170.9	0.6	64.1	62.9	1.2	90.8	91.3	△0.5
	女	幼稚園	5歳	110.2	110.0	0.2	19.2	18.9	0.3	61.9	61.8
小 学 校		6歳	116.0	115.9	0.1	21.5	21.2	0.3	64.6	64.7	△0.1
		7	121.8	121.7	0.1	24.0	23.8	0.2	67.4	67.4	0.0
		8	127.5	127.6	△0.1	27.2	27.0	0.2	70.0	70.2	△0.2
		9	133.8	133.6	0.2	31.0	30.5	0.5	73.0	73.0	0.0
		10	140.6	140.3	0.3	35.4	34.8	0.6	76.3	76.1	0.2
中 学 校		11	147.6	147.0	0.6	40.8	39.8	1.0	79.8	79.5	0.3
		12歳	152.0	152.1	△0.1	45.1	44.7	0.4	82.3	82.3	0.0
		13	154.9	155.1	△0.2	48.3	47.9	0.4	83.7	83.8	△0.1
高 等 学 校		14	156.5	156.8	△0.3	51.1	50.4	0.7	84.6	84.7	△0.1
		15歳	157.5	157.4	0.1	53.1	52.0	1.1	84.6	85.1	△0.5
		16	157.5	157.9	△0.4	53.6	53.0	0.6	84.6	85.2	△0.6
		17	157.6	158.0	△0.4	53.0	52.9	0.1	84.6	85.2	△0.6

(注) 差は茨城県－全国の値

△はマイナスを表わし、全国より小さいことを示す。

■調査から

度)と比較してみると、1歳ほど成長が早まっている。

最も体格差のある年齢は、男子の場合12歳(中学1年生)で、身長が8.0cm、体重が9.3kg、座高が3.4cmと大きくなっている。これは親の世代の13歳にほぼ相当する。女子の場合は11歳(小学6年生)で、身長が7.1cm、体重が7.1kg、座高が3.1

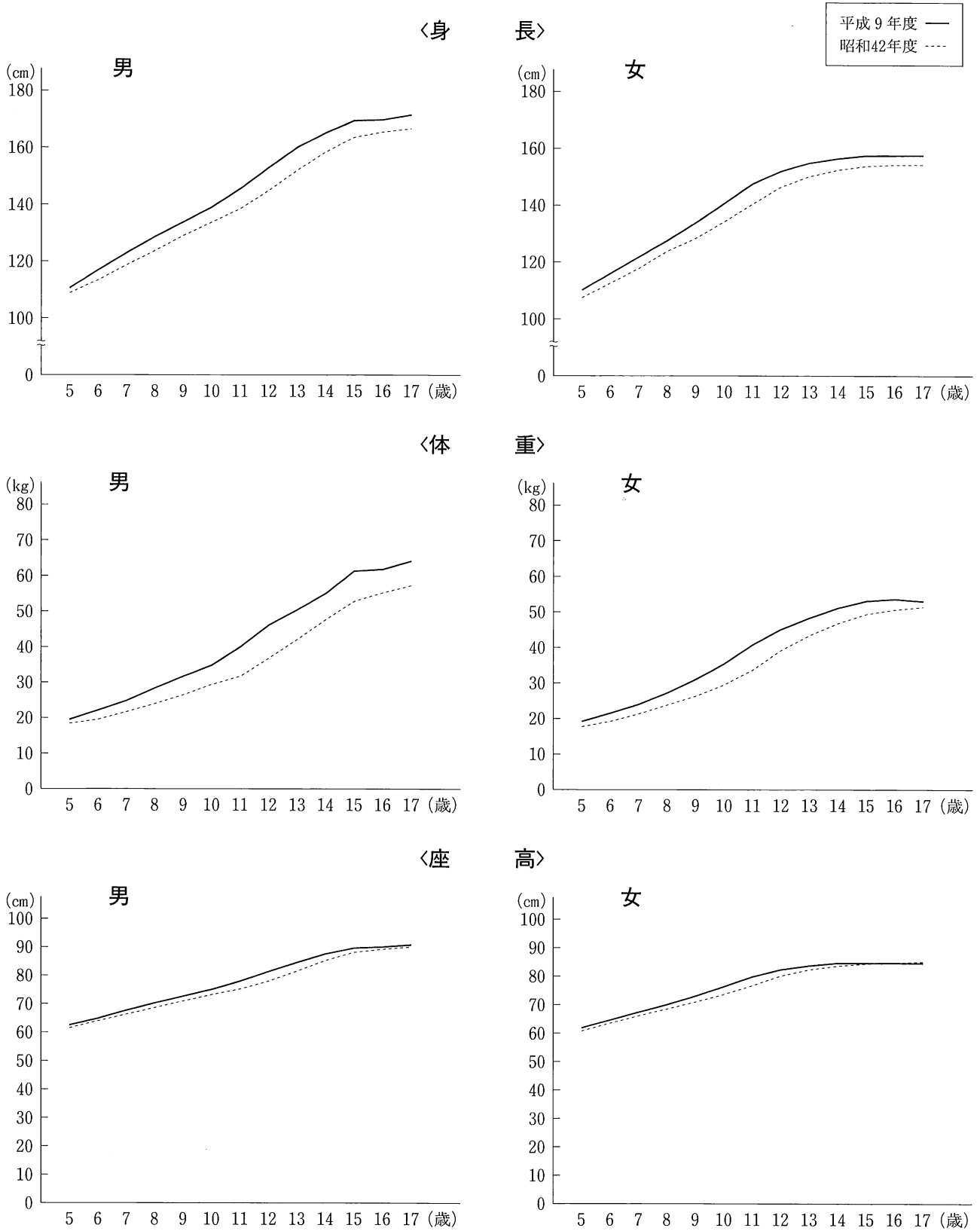
cm大きくなっている。これは親の世代の12歳にほぼ相当する。(表3)

身長から座高を引いた足の長さについては、12歳男子で4.6cm、11歳女子で4.0cm親の世代より長い。身長の伸びの多くの部分は、足の長さの伸びによるものとなっている。

表3 年齢別男女別体格(平成9年度・昭和42年度)

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)			座 高 (cm)			
		9年度	42年度	差	9年度	42年度	差	9年度	42年度	差	
男	幼稚園	5歳	110.9	108.9	2.0	19.5	18.4	1.1	62.5	61.5	1.0
	小 学 校	6歳	116.9	113.4	3.5	22.1	19.5	2.6	64.9	64.0	0.9
		7	122.9	118.7	4.2	24.8	21.7	3.1	67.8	66.4	1.4
		8	128.6	123.7	4.9	28.4	24.0	4.4	70.4	68.8	1.6
		9	133.8	129.0	4.8	31.7	26.5	5.2	72.8	71.1	1.7
		10	139.0	133.7	5.3	34.8	29.4	5.4	75.1	73.3	1.8
	中 学 校	11	145.5	138.5	7.0	40.0	31.7	8.3	78.0	75.3	2.7
		12歳	152.9	144.9	8.0	46.1	36.8	9.3	81.4	78.0	3.4
		13	160.0	152.0	8.0	50.4	42.1	8.3	84.8	81.6	3.2
	高 等 学 校	14	165.1	158.4	6.7	55.0	47.6	7.4	87.6	85.3	2.3
		15歳	169.4	163.6	5.8	61.3	52.8	8.5	89.7	88.2	1.5
		16	169.7	165.4	4.3	61.8	55.2	6.6	90.1	89.3	0.8
		17	171.5	166.6	4.9	64.1	57.2	6.9	90.8	90.1	0.7
	女	幼稚園	5歳	110.2	107.5	2.7	19.2	17.7	1.5	61.9	60.8
小 学 校		6歳	116.0	112.6	3.4	21.5	19.2	2.3	64.6	63.5	1.1
		7	121.8	117.8	4.0	24.0	21.3	2.7	67.4	66.1	1.3
		8	127.5	123.8	3.7	27.2	23.8	3.4	70.0	68.5	1.5
		9	133.8	128.3	5.5	31.0	26.3	4.7	73.0	70.9	2.1
		10	140.6	134.2	6.4	35.4	29.5	5.9	76.3	73.7	2.6
中 学 校		11	147.6	140.5	7.1	40.8	33.7	7.1	79.8	76.7	3.1
		12歳	152.0	146.5	5.5	45.1	39.2	5.9	82.3	80.1	2.2
		13	154.9	150.2	4.7	48.3	43.4	4.9	83.7	82.3	1.4
高 等 学 校		14	156.5	152.5	4.0	51.1	46.8	4.3	84.6	83.6	1.0
		15歳	157.5	153.8	3.7	53.1	49.4	3.7	84.6	84.4	0.2
		16	157.5	154.2	3.3	53.6	50.6	3.0	84.6	84.7	△0.1
		17	157.6	154.3	3.3	53.0	51.4	1.6	84.6	85.1	△0.5

図1 年齢別男女別体格の親の世代との比較



B 健康状態

歯（むし歯）で、幼稚園70.8%、小学校87.7%、
中学校85.6%、高等学校91.3%となっている。

1. う歯（むし歯）の被患率

この結果を前年度と比較すると、幼稚園で11.6
ポイント、小学校で0.1ポイント、高等学校で0.6

疾病・異常の被患率等の中で最も高いものはう歯（むし歯）で、幼稚園70.8%、小学校87.7%、
中学校85.6%、高等学校91.3%となっている。

ポイントそれぞれ低下しているが、中学校は0.7

表4 疾病・異常被患率等

[茨城県]

区 分	裸 眼 視 力				色 覚 異 常	難 聴	眼			耳 疾 患
	計	1.0 未 満	0.7 以 上	0.3 未 満			眼 伝 疾 患 性	疾 患 ・ 異 常	そ の 他 の 眼	
幼 稚 園	計	11.66	8.66	2.57	0.43	…	…	—	0.24	0.09
	男	11.72	8.40	2.85	0.47	…	…	—	0.46	0.18
	女	11.59	8.93	2.27	0.38	…	…	—	—	—
小 学 校	計	25.59	10.20	9.65	5.74	2.43	1.07	0.02	0.93	1.24
	男	22.54	9.17	8.74	4.63	3.79	1.03	0.04	0.85	1.20
	女	28.80	11.28	10.61	6.91	1.01	1.11	—	1.02	1.29
中 学 校	計	46.55	10.97	15.00	20.57	…	0.79	0.01	1.49	0.31
	男	40.19	10.92	12.96	16.30	…	0.59	0.02	1.65	0.31
	女	53.16	11.03	17.12	25.01	…	0.99	—	1.32	0.31
高 等 学 校	計	62.40	12.50	18.14	31.76	…	0.34	—	0.62	0.27
	男	56.10	13.11	17.72	25.27	…	0.41	—	0.66	0.26
	女	68.73	11.89	18.56	38.28	…	0.27	—	0.59	0.28

[全 国]

区 分	裸 眼 視 力				色 覚 異 常	難 聴	眼			耳 疾 患
	計	1.0 未 満	0.7 以 上	0.3 未 満			眼 伝 疾 患 性	疾 患 ・ 異 常	そ の 他 の 眼	
幼 稚 園	計	23.08	16.12	6.48	0.48	…	…	0.33	1.13	1.86
	男	22.12	15.82	5.90	0.41	…	…	0.37	1.12	1.87
	女	24.06	16.43	7.08	0.55	…	…	0.28	1.14	1.86
小 学 校	計	26.25	10.46	9.81	5.98	2.21	0.91	0.18	3.70	3.80
	男	23.36	9.63	8.60	5.12	3.98	0.84	0.21	3.94	3.98
	女	29.29	11.33	11.07	6.89	0.36	0.97	0.16	3.44	3.60
中 学 校	計	49.66	11.42	16.55	21.69	…	0.60	0.11	3.09	1.98
	男	45.16	11.11	15.76	18.29	…	0.60	0.13	3.38	2.33
	女	54.37	11.74	17.38	25.25	…	0.60	0.08	2.79	1.62
高 等 学 校	計	63.18	11.67	17.31	34.20	…	0.55	0.07	2.30	0.97
	男	58.65	12.29	18.03	28.34	…	0.57	0.08	2.37	1.22
	女	67.74	11.05	16.59	40.10	…	0.52	0.05	2.24	0.72

(注) 表に使用している記号：「0.00」……計数が0ではないが、表示単位未満の場合 「—」……計数が0の場合 「…」……調査対象とならなかった場合

ポイント上昇している。

全国と比較すると、幼稚園は0.5ポイント下回っているが、小学校は3.0ポイント、中学校は1.9ポイント、高等学校も1.9ポイントそれぞれ全国を上回っている。

この数年間においては、むし歯予防の普及等により被患率は低下傾向にある。(表4)

(%)

鼻 咽 頭		歯 ・ 口 腔					結 核	蛋白検出の者	尿糖検出の者	寄生虫卵保有者	
疾 患	鼻・副鼻腔	疾 患	口腔咽頭	歯							疾病・異常の
				計	完了者	処置					
0.11	3.88	70.75	24.92	45.83	1.51	0.39	…	—	…	0.33	
0.08	3.83	71.06	23.43	47.62	0.91	0.60	…	—	…	0.21	
0.14	3.92	70.43	26.47	43.96	2.14	0.16	…	—	…	0.46	
2.17	3.79	87.65	39.53	48.12	14.28	0.97	—	0.18	0.02	1.13	
2.73	3.93	87.30	38.80	48.50	14.98	0.97	—	0.14	0.02	1.05	
1.58	3.63	88.01	40.30	47.72	13.54	0.97	—	0.21	0.03	1.22	
1.17	3.11	85.59	42.59	43.00	10.26	0.48	—	0.51	0.08	…	
1.36	3.48	83.82	40.89	42.93	11.31	0.51	—	0.56	0.03	…	
0.97	2.71	87.43	44.36	43.07	9.17	0.45	—	0.45	0.13	…	
2.54	0.90	91.28	51.28	40.00	4.58	2.10	—	0.72	0.07	…	
2.08	0.95	89.30	50.65	38.65	3.64	3.80	—	1.03	0.06	…	
3.00	0.85	93.27	51.91	41.35	5.52	0.40	—	0.41	0.08	…	

(%)

鼻 咽 頭		歯 ・ 口 腔					結 核	蛋白検出の者	尿糖検出の者	寄生虫卵保有者	
疾 患	鼻・副鼻腔	疾 患	口腔咽頭	歯							疾病・異常の
				計	完了者	処置					
2.69	2.97	71.24	27.74	43.50	1.61	0.41	…	0.48	…	1.04	
3.18	3.32	71.41	27.68	43.73	1.48	0.38	…	0.40	…	1.19	
2.19	2.61	71.07	27.81	43.26	1.75	0.45	…	0.57	…	0.88	
10.03	2.17	84.66	40.90	43.76	12.69	0.59	0.01	0.79	0.09	2.05	
12.25	2.29	84.77	40.09	44.68	12.82	0.61	0.01	0.61	0.09	2.28	
7.70	2.06	84.54	41.75	42.79	12.55	0.57	0.01	0.97	0.09	1.80	
8.86	1.18	83.67	45.79	37.88	11.02	0.70	0.03	2.04	0.16	…	
10.36	1.27	81.88	44.02	37.86	11.76	0.70	0.03	2.42	0.14	…	
7.30	1.09	85.54	47.64	37.89	10.24	0.70	0.03	1.63	0.18	…	
6.50	0.71	89.37	50.13	39.25	8.04	0.82	0.06	1.75	0.24	…	
7.21	0.70	87.71	47.28	40.43	8.26	0.90	0.04	2.04	0.27	…	
5.79	0.73	91.05	52.99	38.06	7.83	0.73	0.07	1.45	0.20	…	

2. 裸眼視力1.0未満の被患率

う歯（むし歯）の次に疾病・異常の被患率の高いのが、教室の後ろの席では黒板の字が見えにくい「裸眼視力1.0未満の者」で、幼稚園11.7%、

小学校25.6%、中学校46.6%、高等学校62.4%の順となっており、学校段階が進むにつれ高くなっている。

特に、高等学校では「裸眼視力1.0未満の者」が平成5年度以降60%を超えており、その中でも

表4 疾病・異常被患率等（前ページつづき）

[茨城県]

区分	栄養状態		せき柱・胸郭				伝染性皮膚疾患	心臓疾病・異常	心電図異常	ぜん息	腎臓疾患
	栄養不良	肥満傾向	計	柱側わん	ん症・せきわ	せき柱側わ					
幼稚園	計	0.11	0.88	0.16	0.13	0.04	0.17	0.45	...	1.75	0.04
	男	0.22	0.86	0.32	0.25	0.08	0.11	0.39	...	2.17	0.08
	女	—	0.90	—	—	—	0.24	0.51	...	1.31	—
小学校	計	0.11	3.90	0.35	0.10	0.25	0.12	0.50	1.84	1.44	0.08
	男	0.07	4.76	0.48	0.10	0.39	0.12	0.46	2.39	1.89	0.05
	女	0.15	2.99	0.22	0.11	0.11	0.11	0.55	1.26	0.97	0.12
中学校	計	0.41	2.05	0.50	0.31	0.19	0.01	0.53	2.02	1.09	0.12
	男	0.30	2.58	0.64	0.31	0.33	—	0.62	2.44	1.18	0.12
	女	0.53	1.50	0.36	0.31	0.05	0.02	0.43	1.59	1.00	0.12
高等学校	計	—	0.45	0.29	0.16	0.13	—	0.41	3.59	0.80	0.07
	男	—	0.64	0.38	0.11	0.27	—	0.37	4.00	1.10	0.07
	女	—	0.25	0.20	0.20	—	—	0.45	3.17	0.50	0.07

[全国]

区分	栄養状態		せき柱・胸郭				伝染性皮膚疾患	心臓疾病・異常	心電図異常	ぜん息	腎臓疾患
	栄養不良	肥満傾向	計	柱側わん	ん症・せきわ	せき柱側わ					
幼稚園	計	0.03	0.69	0.29	0.07	0.22	0.35	0.31	...	0.94	0.03
	男	0.02	0.69	0.35	0.07	0.28	0.42	0.37	...	1.11	0.04
	女	0.03	0.68	0.22	0.06	0.16	0.28	0.25	...	0.77	0.02
小学校	計	0.05	2.96	0.33	0.13	0.20	0.08	0.45	2.17	1.69	0.10
	男	0.04	3.55	0.36	0.13	0.23	0.10	0.45	2.51	2.06	0.10
	女	0.06	2.34	0.30	0.13	0.17	0.06	0.45	1.83	1.29	0.09
中学校	計	0.16	1.76	0.50	0.34	0.16	0.03	0.59	3.18	1.42	0.17
	男	0.20	1.88	0.45	0.23	0.22	0.04	0.65	3.43	1.73	0.17
	女	0.12	1.62	0.55	0.45	0.10	0.02	0.53	2.91	1.10	0.17
高等学校	計	0.20	1.41	0.40	0.29	0.11	0.01	0.59	2.68	0.94	0.18
	男	0.18	1.35	0.36	0.20	0.16	0.01	0.61	3.25	0.99	0.17
	女	0.23	1.47	0.45	0.38	0.06	0.00	0.57	2.10	0.90	0.19

眼鏡などが欠かせない「0.3未満の者」も31.8%と30%を超える状況がここ数年続いている。

「裸眼視力1.0未満の者」の被患率を前年度と比較すると、中学校で0.6ポイント、高等学校も0.6ポイントそれぞれ低下しているが、幼稚園は

4.5ポイント、小学校は2.3ポイント上昇している。

全国と比較すると、幼稚園は11.4ポイント、小学校は0.7ポイント、中学校は3.1ポイント、高等学校は0.8ポイントそれぞれ全国を下回っている。

(表4)

(%)

寄生虫病	言語障害	疾病・異常のその他	ツベルクリン反応			永久歯の1人当たり平均う歯(むし歯)等数				
			陽性	対象者 密検査の 結核の精	陰性	計 (本)	喪失歯数 (本)	う歯(むし歯)		
								計 (本)	処置歯数 (本)	未処置歯 (本)
—	0.11	2.87	…	…	…	…	…	…	…	…
—	0.22	3.27	…	…	…	…	…	…	…	…
—	—	2.45	…	…	…	…	…	…	…	…
0.02	0.06	2.62	40.04	0.84	59.96	…	…	…	…	…
0.01	0.09	2.93	36.97	0.36	63.03	…	…	…	…	…
0.03	0.03	2.29	43.33	1.34	56.67	…	…	…	…	…
—	0.07	1.40	63.52	4.77	36.48	3.64	0.02	3.61	2.43	1.08
—	0.03	1.55	63.44	4.67	36.56	3.31	0.02	3.29	2.18	1.11
—	0.10	1.24	63.60	4.87	36.40	3.98	0.03	3.95	2.70	1.25
—	—	0.67	…	…	…	…	…	…	…	…
—	—	0.40	…	…	…	…	…	…	…	…
—	—	0.94	…	…	…	…	…	…	…	…

(%)

寄生虫病	言語障害	疾病・異常のその他	ツベルクリン反応			永久歯の1人当たり平均う歯(むし歯)等数				
			陽性	対象者 密検査の 結核の精	陰性	計 (本)	喪失歯数 (本)	う歯(むし歯)		
								計 (本)	処置歯数 (本)	未処置歯 (本)
0.08	0.14	2.52	…	…	…	…	…	…	…	…
0.10	0.21	2.64	…	…	…	…	…	…	…	…
0.07	0.08	2.40	…	…	…	…	…	…	…	…
0.02	0.09	2.89	39.51	0.93	60.49	…	…	…	…	…
0.02	0.12	3.03	36.39	0.71	63.61	…	…	…	…	…
0.01	0.06	2.75	42.77	1.16	57.23	…	…	…	…	…
0.00	0.03	1.99	65.92	5.72	34.08	3.34	0.04	3.30	2.43	0.87
—	0.03	2.03	65.48	5.25	34.52	3.08	0.03	3.05	2.21	0.84
0.00	0.02	1.95	66.39	6.21	33.61	3.61	0.04	3.57	2.67	0.90
0.00	0.01	2.05	…	…	…	…	…	…	…	…
0.00	0.01	1.64	…	…	…	…	…	…	…	…
—	0.01	2.47	…	…	…	…	…	…	…	…